

あの世から届いた、
恐怖の物語。

原作・企画

大川隆法

青木涼

山岸芽生

長谷川奈央

松岡蓮

深沢莉子

神峯えり

千眼美子

宮本大誠

津山登志子

並樹史朗

ミスターちゃん

小宮孝泰

監督：奥津貴之

製作：ARI Production

製作協力：ニュースター・プロダクション

制作プロダクション：株式会社ギークサイト

配給：日活

配給協力：東京テアトル

hs-movies.jp/letitbe/

Let it be

怖いものは、やはり怖い

夢判断、そして恐怖体験へ2

2023.5.12 ROADSHOW

©2023 ARI Production



「怖いものは やはり怖い」。

次々と迫りくる

心霊恐怖体験。

そして、明かされる真実——。

2021年に公開された心霊恐怖体験映画『夢判断、そして恐怖体験へ』。

霊的世界をリアルに描き出した衝撃作として、大きな話題となった。

あれから1年、続編となる『レット・イット・ビー ～怖いものは、やはり怖い～』が完成。

今作では、実際に起きた5つの心霊恐怖体験をもとに実写映画化。

*リーディング(霊査)によって、恐怖体験の奥にあった、

想像を超える霊的真相が明らかになっていく。

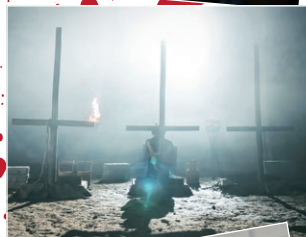
〈怖さ〉の先で、あなたが目撃するものとは……。

これまで誰も描くことのできなかった心霊現象の真相が、

今、スクリーンで解き明かされる。

想像やフィクションを超えたリアルすぎる心霊恐怖体験映画がここに誕生!

*リーディング(霊査):心霊現象の謎を最高度の霊能力によって分析すること。



STORY

ある日、心理カウンセラー・神山圭治かみやまけいじのもとに、

テレビ局からリーディングの依頼が舞い込む。

とある男子大学生が、超常現象としか言いようのない
怪奇な出来事に遭遇したのだと言う。

アシスタントの上野葵うえのあおいを連れ、

スタジオ収録に訪れた圭治は、その謎を解明するため
リーディングを始める。驚くべきことに、

そこで圭治が視たビジョンは時空を超えた「血の呪い」だった——。

一部始終を見ていたのは、アナウンサーの青山千聖あおやま ちさと。

霊的世界に懐疑的な千聖だったが、圭治のリーディングで

その存在を受け入れ始める。そんな中、圭治を待ち構えるのは、

にわか信じがたい怪奇現象の数々。その真相を圭治はリーディングで次々と明らかにしていく。

暗い夜道に現れた「不気味な老婆」、悪夢から目覚めた女性の脚に残る「謎の手形」、

誰もいないはずの天井から急激に迫り来る「飛び降り女性」。

そして、ついに千聖の身にも「濡れた足跡」が突如現れては消えるという心霊現象が……。

あなたは知ることになる。「怖いものは、やはり怖い」のだ、と——。

